



平成24年4月6日

各 位

会 社 名 株式会社 セキド  
代表者名 代表取締役社長 関戸 正実  
(コード番号 9878 東証第二部)  
問合せ先 取締役執行役員管理部長 弓削 英昭  
(TEL. 03-6279-0562)

## 業績予想との差異に関するお知らせ

平成24年1月31日に公表した平成24年2月期の通期業績予想との差異について下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### ●業績予想との差異について

平成24年2月期通期(累計)個別業績予想数値との差異(平成23年2月21日～平成24年2月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,300	△320	△360	△480	△33.86
今回発表実績(B)	18,426	△336	△383	△692	△48.83
増減額(B-A)	126	△16	△23	△212	
増減率(%)	0.7	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成23年2月期)	21,818	51	26	16	1.14

#### 差異の理由

売上高、営業損失、経常損失については、主に、決算セールによる在庫処分施策が予想以上に好調であったこと、反面、売上総利益への影響もあり、利益面では若干のマイナスをきたしました。その結果、売上高は前回発表予想より126百万円増加し18,426百万円(前事業年度比15.5%減)、営業損失は16百万円増加し336百万円(前事業年度は51百万円の営業利益)、経常損失は23百万円増加し383百万円(前事業年度は26百万円の経常利益)となりました。

また、当期純損失については、当事業年度の店舗別、事業部門別業績を勘案し、不採算店舗5店舗(家電部門3店舗、ファッション部門2店舗)の閉鎖及び事業部間接コスト削減に向けて、家電物流業務の自社化を決定し、店舗の賃貸借契約解約に伴う損失見込み額と家電物流業務の業務委託契約解約に伴う損失見込み額を店舗閉鎖損失引当金として117百万円計上したこと、該当店舗の固定資産について減損損失を52百万円計上したこと、本社間接コスト削減に向けて、本社の移転を決定したことにより、賃貸借契約の解約に伴う損失見込み額を本社移転損失引当金として12百万円計上したことなどにより、当期純損失は前回発表予想より212百万円増加し692百万円(前事業年度は16百万円の当期純利益)となりました。

以 上